令和7年度第1回双葉町都市計画審議会議事概要

1 日 時

令和7年7月25日（金） 9時51分～11時04分

2 場 所

双葉町役場 大会議室1

3 出席者

○ 委 員

出席：岩本 久人会長、高萩 文孝委員、澤上 榮委員、大森 和明委員、箭内 充委員、福田 猛雄委員、武内 裕美委員、山本 眞理子委員、根本 一英委員、鈴木新吾委員

欠席：なし

○ 町

● 事務局

建設課 : 藤本課長、皆川技師

復興推進課 : 横山課長、森山復興推進係長

4 議 題

議案第1号 双葉都市計画用途地域の変更について（駅東地区）

議案第2号 双葉都市計画土地利用計画の変更について（双葉駅西側地区）

議案第3号 双葉都市計画公共下水道の変更について（浄化センター）

議案第4号 双葉都市計画公園の変更について（双葉運動公園）

5 議案審議の概要

○ 議案第1号 双葉都市計画用途地域の変更について（駅東地区）

全員賛成により原案のとおり承認された。

○ 議案第2号 双葉都市計画土地利用計画の変更について（双葉駅西側地区）

全員賛成により原案のとおり承認された。

○ 議案第3号 双葉都市計画公共下水道の変更について（浄化センター）

全員賛成により原案のとおり承認された。

○ 議案第4号 双葉都市計画公園の変更について（双葉運動公園）

全員賛成により原案のとおり承認された。

6 会議経過

次項以降のとおり

令和7年度第1回双葉町都市計画審議会議事概要

1 開会

2 委員の交代についての報告

事務局から人事異動に伴い新たに委員となられた根本 一英委員、鈴木 新吾委員を紹介

3 挨拶

- ・ 建設課長より挨拶
- ・ 出席委員10名の紹介
- ・ 事務局職員の自己紹介

4 説明

- ・ 事務局から「資料1 双葉町都市計画のあゆみ・双葉町の都市計画」により、これまでの双葉町の都市計画の概要について説明した。
- ・ 委員からの質疑はなかった。

5 議案審議

- ・ 事務局から「資料2 令和7年度第1回双葉町都市計画審議会 議案書（議案第1号）」により、「双葉町都市計画用途地域の変更について（駅東地区）」について説明した。
- ・ 質疑応答はなく、全会一致で都市計画変更が承認された。

- ・ 事務局から「資料2 令和7年度第1回双葉町都市計画審議会 議案書（議案第2号）」により、「双葉町都市計画土地利用計画の変更について（双葉駅西側地区）」について説明した。
- ・ 質疑を行った後、議案第2号について委員にその賛否を問ったところ、全員賛成をもって原案のとおり承認された。
- ・ 質疑応答の要旨は以下のとおり。

【委員】資料の図面では変更前と変更後で、なぜ色（用途）が変わったのかがわからない。

【事務局】まず黄色が赤に変わった理由として、元々住宅を整備する予定でしたが、当該箇所が崖地となっているため特定公益的・特定業務施設とした。また、赤から緑に変わった理由としては、埋蔵文化財などが出てきたことにより事業を入れていくことが困難になったため、公園および緑地とした。

【委員】調整池の管理用通路について、調整池の中に水路をいれるということか。

【事務局】水路は暗渠化しており、管理用通路の下を通っている。調整池と通路は分かれている。

- ・ 事務局から「資料2 令和7年度第1回双葉町都市計画審議会 議案書（議案第3号）」により、「双葉町都市計画公共下水道の変更について（浄化センター）」について説明した。
- ・ 質疑を行った後、議案第3号について委員にその賛否を問ったところ、全員賛成を

もって原案のとおり承認された。

- ・ 質疑応答の要旨は以下のとおり。

【委員】今回廃止する浄化センターは資料にある建物と右側の部分も含めてということか。

【事務局】資料に赤丸がしてあるところのみの廃止である。

【委員】新しい水処理センターは浄化槽で処理を行っていると思うが、この排水はどのような経路になっているのか。

【事務局】近くの調整池に入れて、川に返している。

- ・ 事務局から「資料2 令和7年度第1回双葉町都市計画審議会 議案書（議案第4号）」により、「双葉町都市計画公園の変更について（双葉運動公園）」について説明した。

- ・ 質疑を行った後、議案第4号について委員にその賛否を問ったところ、全員賛成をもって原案のとおり承認された。

【委員】都市計画の手続き後、今年度から発注して事業を始めるということか。

【事務局】はい。都市計画審議会、復興整備協議会を経て、令和7年12月もしくは令和8年1月を目途に事業認可を受けるというスケジュールになっている。

【委員】約15.2ヘクタールという広さだが、管理運営は双葉町で行うのか。

【事務局】現在、民間事業者指定管理を検討している。費用負担については基本は町負担になるが、民間事業者のアイデアを取り入れることによりかかるコストを下げていく。

【委員】公園に多目的広場の記載があるが、具体的にどういう用途があるのか。

【事務局】現在はサッカーグラウンドを想定している。近隣にホテルもあるため、そこで合宿などで滞在してもらいたいイメージでいる。

また、大熊町でも公園を設置するという話があり、お互いに補完しあうような視点を持ちながら現在協議を行っている。

7 その他

- ・ 事務局より議案4案件の都市計画決定までの今後の流れを説明した。
- ・ 事務局より次回の予定は今のところなしと連絡した。

8 閉会